

青少協だより

編集発行：東山地区青少年健全育成
推進協議会 広報部



あいづっこ宣言標語コンクール(若松二中)

「あいさつ

東山地区青少年健全育成推進協議会

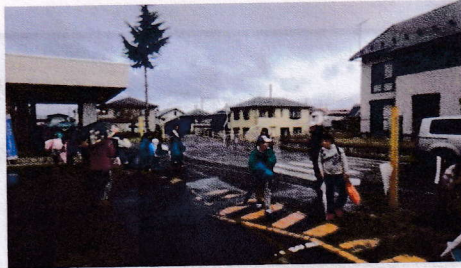
会長 伊藤 司

青少年の健やかな育成のために「家庭教育」や家庭を支える「地域」の役割が重要視されており、青少年が自立心や主体性を養いながら、社会性を備えていけるよう、家庭、学校、職場、地域社会、関係機関などが、それぞれの機能を十分に発揮し、相互の連絡を確実にすることが求められています。

東山地区青少年健全育成推進協議会では、そうした連携を図りながら、一年を通して、様々な活動を展開しています。地区内にある東山小学校、若松二中での「朝のあいさつ運動」では、早朝から元気に挨拶する子供たちの姿を見ることが出来ます。夏の「クリーン作戦」では、いにしえ夢街道周辺のゴミ拾いや草むしりに、子供たちが汗を流します。また「あいづっこ宣言」の意識を高めてもらう目的から実施される「標語コンクール」では、力強く、心温まる多くの作品が寄せられます。今後も当協議会では、地区内の児童、生徒を取り巻く社会環境の浄化に努めるとともに、常日頃から、子供たちとの「あいさつ」や「対話」を通し、子供たちが健全に成長していく過程を見守り、成長の後押しをさせていただく所存です。家庭、学校、地域の皆さまにおかれましては、本協議会の活動に、ご理解とご協力を賜り、引き続きお力添えいただければ幸いです。

「明るく楽しい一日に」 朝のあいさつ運動

本協議会会員の区長さん方をはじめ、大勢が参加して、東山小学校、若松二中の登校時間に合わせ、「朝のあいさつ運動」を行っています。
「おはよう！」の呼びかけに、「おはようございます！」と、元気な子供たちの声が聞かれます。ある区長さんは「あいさつの大切さ、あいさつをすることによって、その日一日が、明るく楽しい日になることを、子供たちに知って



東山小学校

みんなで町をきれいに 夏休みクリーン作戦

夏休み8月の第一日曜日、東山地区環境美化推進協議会会員の皆様と共に、スポ少、子供会の児童たちとそのご父兄の方々、若松二中の生徒、地域の

皆様約六十人が、ゴミ拾いや草むしりに汗を流しました。

以前は、東山ダム周辺の清掃活動を行っていましたが、6年前から、いにしえ夢街道周辺に場所を移し、クリーン作戦を展開しています。昨年は、ゴミ袋が足りなくなるまで、ゴミや空き缶を拾い集める児童がいるなど、参加した皆さんが、時間を忘れて奉仕活動を行いました。



いにしえ夢街道

若松二中

若松二中

早川さん、平野さんが**最高賞**

107点の作品が寄せられ

あいづっこ宣言標語コンクール

東山地区青少協主催の若松二中の1、2年生を対象に作品を募集した、あいづっこ宣言標語コンクールの表彰式を同校で行いました。会津の将来を担う子供たちに、「あいづっこ宣言」の意味を深く学んでもらおうと募集しており、今回で6回目。百七点の作品が寄せられ、最高賞の東山地区あいづっこ宣言推進員賞には早川千乃さん(2年)の「会津の思い言葉にのせて継いでいく」と、平野聖也さん(1年)の「あいづっこ尊敬、感謝を忘れずに」が選ばれました。表彰式では、同地区あいづっこ宣言推進員の坂口こずえさんが入賞者に表彰状や記念品を手渡し、「大人になると、さらに宣言の大切さが分かってくる。意味をかみしめ、夢に向かってがんばってほしい」とあいさつしました。

優秀賞は次の通り

五十嵐聖さん、瓜生朋花さん、新発田楓さん、江井陽さん、佐藤愛生さん、渋谷脩太さん、中村駿佑さん(1年)、今木千裕さん、道明陽樺さん、葛岡佳音さん(2年)

